

# 事務事業評価シート2 (一般事業)

## 1 基本情報

		事業番号	0010/000000/00/04	事業の種類	4
年度	20	事務事業名	市民要望意見収集事業	作成日	重要度
予算事業名	市民要望意見収集事業		担当課名	企画広報課	
政策名	計画推進のために		実施計画への記載	無	主要事業の指定
施策名	市民参加のまちづくり			無	無
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	全市民(各種団体を含む)			
	誰(何)を対象として	全市民(各種団体を含む)			
	意図(どのような状態にしたいのか)	広く団体や個人からの陳情・要望等を受け、住民の市政に対するニーズを把握することにより、効率的な住民サービスを展開する。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		市内7箇所に設置した投書箱での意見及びメール等による意見収集を実施する。				
活動実績	項目	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度計画
	コスモスの箱	件数	14	23	28	30
	市政へのメール	件数	36	34	33	30
	陳情・要望等	件数	32	21	33	20

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		18年度決算	19年度決算	前年比	20年度決算	前年比	21年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.083	0.084	101.2	0.083	98.8	0.084	101.2	
	主幹以下職員	0.420	0.420	100.0	0.420	100.0	0.420	100.0	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	4,324,794	4,385,304	101.4	4,258,398	97.1	4,281,984	100.6	
	事業費	0	0	-	0	-	0	-	
	合計	4,324,794	4,385,304	101.4	4,258,398	97.1	4,281,984	100.6	
財源内訳	国庫支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	県支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	市債	0	0	-	0	-	0	-	
	その他	0	0	-	0	-	0	-	
	一般財源	4,324,794	4,385,304	101.4	4,258,398	97.1	4,281,984	100.6	
	合計	4,324,794	4,385,304	101.4	4,258,398	97.1	4,281,984	100.6	

## 4 評価指標

[有効性]

指標名1		市声直行使及び市政メールの回答率(%)							
指標説明(式)		回答件数 ÷ 市声直行使及び市政メールの受付件数							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
%	目標	-	-	-	100	-	100	100.0	
	実績	-	-	-	95	-			
指標名2		陳情・要望等の受付件数							
指標説明(式)		年間の個人及び各種団体からの受付件数							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
件	目標	30	31	103.3	20	64.5	30	150.0	
	実績	32	21	65.6	33	157.1			

[効率性]

指標名1		受付から回答までの平均日数							
指標説明(式)		受付から回答にかかった日数 ÷ 回答が必要な市声直行便							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
日	実績	10	13	130.0	11	84.6	12	109.1	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

### 5 事業の評価(20年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	市民ニーズ	幅広い広聴事業として必要である。市民の意見把握の手段として基本的なもので広聴手段の中核をなす。	5	5
有効性	成果目標(改善)達成度	直接対話ではないため、どこまで市の考え方を理解していただけるかが疑問である。	4	3
	市民サービス	市民は、気楽に意見を述べることができる。		
効率性	コストの節減	インターネットによるメールの場合は、送信費用等が電話代のように発生しない。	4	5
	手段の最適性	投書・メールなど考えられるあらゆる手段を用意している。		

### 6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	直接対話でないため、誤った理解をされている方に対して、迅速に説明できない。一方的な匿名意見に対する説明ができない。



### 7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた21年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	匿名等の要望も含めて、一方的な意見に対する市としての考え方の説明を行う。
H20	H21予算反映額	0

(2) ヒアリング時指摘事項

--

検討の有無	-
総合指標	23.5